

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス オルゴール		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日～令和7年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名 (回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日～令和7年2月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名 (回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月29日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所のスタッフたちの関係性が良く、スタッフ間の意志疎通がスムーズにできている。	スタッフに児童の支援について思う事等があれば遠慮なく言い合える場を設けている。 毎週、実施しているミーティングで必ず話し合える場所を提供している。	スタッフそれぞれの思ったことでも、スタッフに共有できるようミーティングする際に共有するように取り組む。
2	保護者様が、相談しやすい環境を整えている。	送迎時、保護者様と児童の様子を伝える際は不安や悩み事等が無いかな尋ねてみることなど保護者様の負担を軽減するように取り組んでいる。	保護者様の思いに寄り添えるように今後も保護者様の話を傾聴していく。
3	保護者様への負担軽減を配慮する為、おやつ代の無料、祝日、長期休暇などの活動費、昼食費、等の費用を全て無料提供を実施している。	昼食時がある場合は、前日に好きなお弁当のメニューを選択していただき注文するように取り組んでいる。	今後も、保護者様の負担軽減を実施できるように取り組む。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所での児童の様子を直接、保護者様に見てもらう機会が少ない。	親子療育の場では無い為、保護者様が事業所へ来る機会が少ない。	保護者様が参加できる事業所イベントの開催を今後検討している。
2	事業所のと取り組みの内容が保護者様に伝わっておらず【わからない、、】という意見があった。	活動取り組みの内容の周知が上手くできていなかった。	LINE、SNSへの情報伝達の強化に取り組む。
3	複数学校における児童下校時迎えルートの効率最適化	複数学校間の送迎ルート設定と児童をそれぞれ時間差でスムーズに迎えることのむずかしさ。	学校迎えルートの効率最適化。 学校毎の下校時間とそれぞれに合わせた迎え時の調整。 いかにロスなくスムーズに児童を迎えることができるか検討していく取り組みをする。